

# 一次判定の変更点

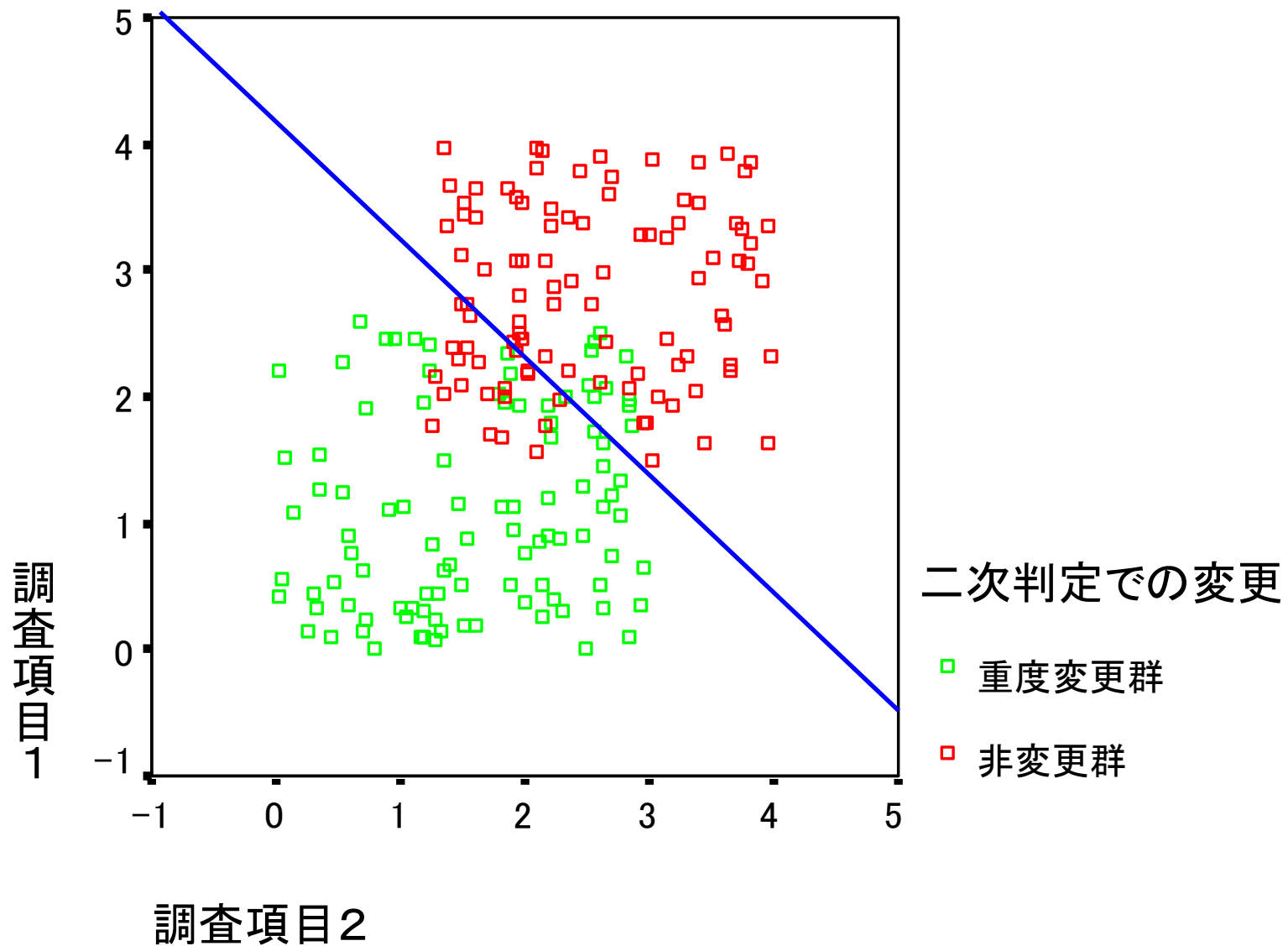


基本調査結果の組み合わせから、二次判定において  
重度に変更される可能性が高いものを抽出する方法

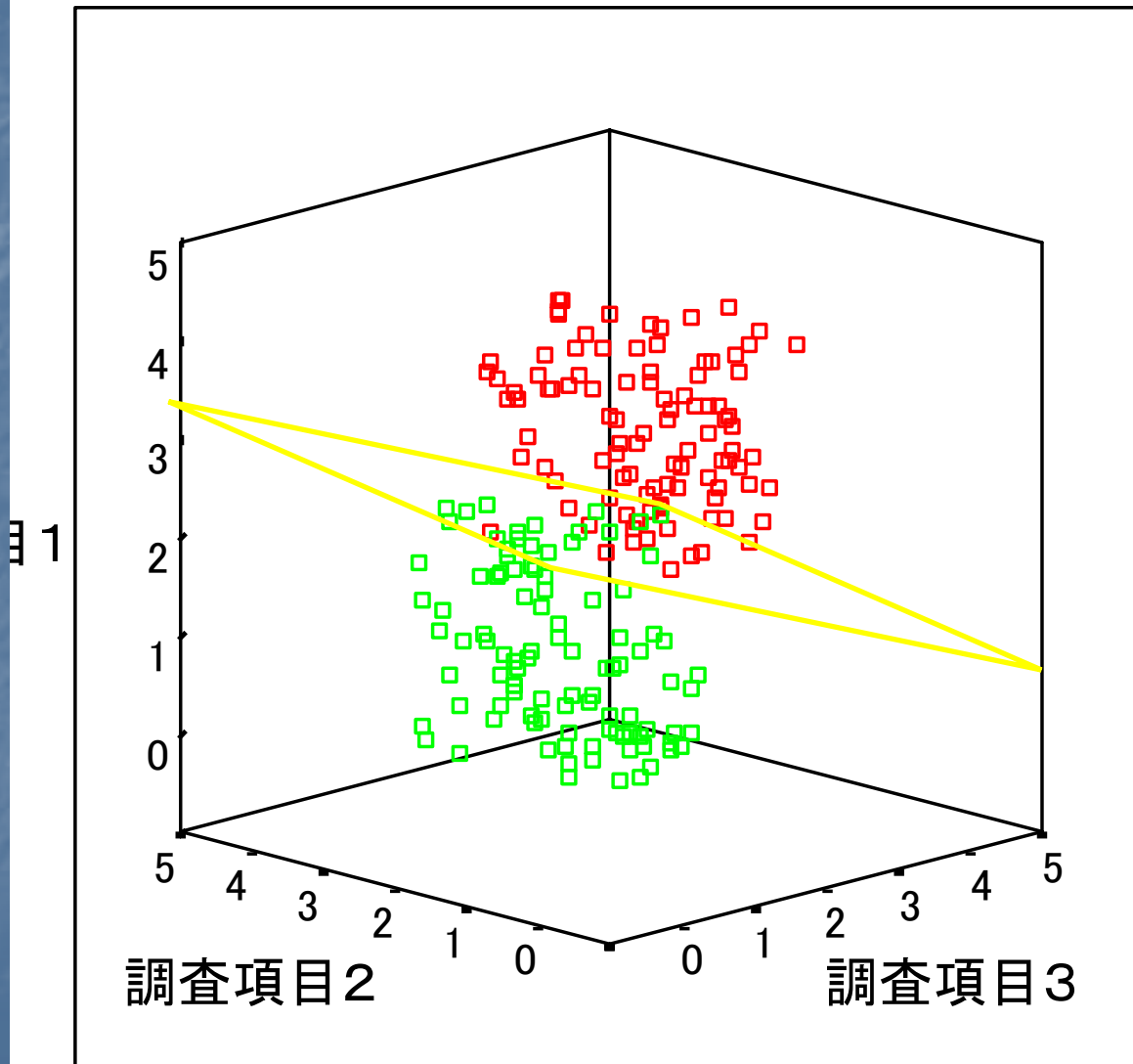


判別分析

## 2つの調査項目による判別分析



# 3つの調査項目による判別分析



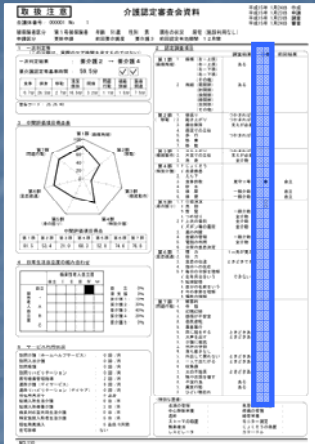


## 運動能力の低下していない認知症高齢者の指標

表1 スコア表(自立・要支援) (要介護認定等基準時間で32分未満)

定数項	-0.024									
立ち上がり	できる	0.000	つかまれば可	0.176	できない	0.176				
洗身	自立	0.000	一部介助	0.217	全介助	0.313	行っていない	0.376		
ズボン等の着脱	自立	0.000	見守り等	0.293	一部介助	0.293	全介助	0.293		
聴力	普通	0.000	やっと聞える	0.332	大声が聞える	0.332	ほとんど聞えず	0.376	判断不能	0.376
毎日の日課を理解	できる	0.000	できない	0.170						
場所の理解	できる	0.000	できない	0.172						
幻視幻聴	ない	0.000	ときどきある	0.254	ある	0.254				
理解および記憶	0レベル	0.000	1レベル	0.132	2レベル	0.132	3レベル	0.132		
(主治医意見書)	4レベル	0.132	5レベル	0.132	6レベル	0.132				

# 要介護度変更の参考指標



## 2 認定調査項目

		調査結果	○●	前回結果
第1群 (麻痺拘縮)	1. 麻痺 (左-上肢) (右-上肢) (左-下肢) (右-下肢) (その他)	ある		
第4群 (特別介護)	3. 食事摂取 4. 飲 水 5. 排 尿 6. 排 便	見守り等 一部介助 一部介助	●   	自立  自立 自立
第5群 (身の回り)	1. 7. 口腔清潔 2. 1. 上衣の着脱 1. ズボン等の着脱 3. 薬の内服 4. 金銭の管理 5. 電話の利用 6. 日常の意思決定	介助 全介助 全介助 一部介助 全介助	○ ○	

**重度変更の参考指標**

**軽度変更の参考指標**

## 要介護度変更の参考指標の種類

参考指標は、2種類あります。

参考指標の種類	参考指標の数	介護認定審査会資料の表示
重度変更で特に参考となる調査項目	各要介護度毎に4項目を設定 (要介護5を除く)	●
軽度変更で特に参考となる調査項目	各要介護度毎に3項目を設定 (自立を除く)	○



# 要介護度変更の参考指標項目

調査項目		自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4
起き上がり	できない						
立ち上がり	できない						
片足での立位	できない						
ひどい物忘れ	ある						
洗身	要介助						
排尿	要介助						
上衣の着脱	要介助						
毎日の日課を理解	できない						
ズボン等の着脱	要介助						
口腔清潔	要介助						
洗顔	要介助						
整髪	要介助						
自分の名前を言う	できない						
股関節の制限	ある						
食事摂取	要介助						
指示への反応	できない						

## 重度変更の指標

左表の指標項目に該当する場合、該当の目印を表示する → 「●」

調査項目		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
座位保持	できる						
食事摂取	自立						
自分の名前を言う	できる						
洗顔	自立						
整髪	自立						
口腔清潔	自立						
つめ切り	自立						
ズボン等の着脱	自立						
洗身	自立						
上衣の着脱	自立						
起き上がり	できる						
立ち上がり	できる						
片足での立位	できる						

## 軽度変更の指標

左表の指標項目に該当する場合、該当の目印を表示する → 「○」

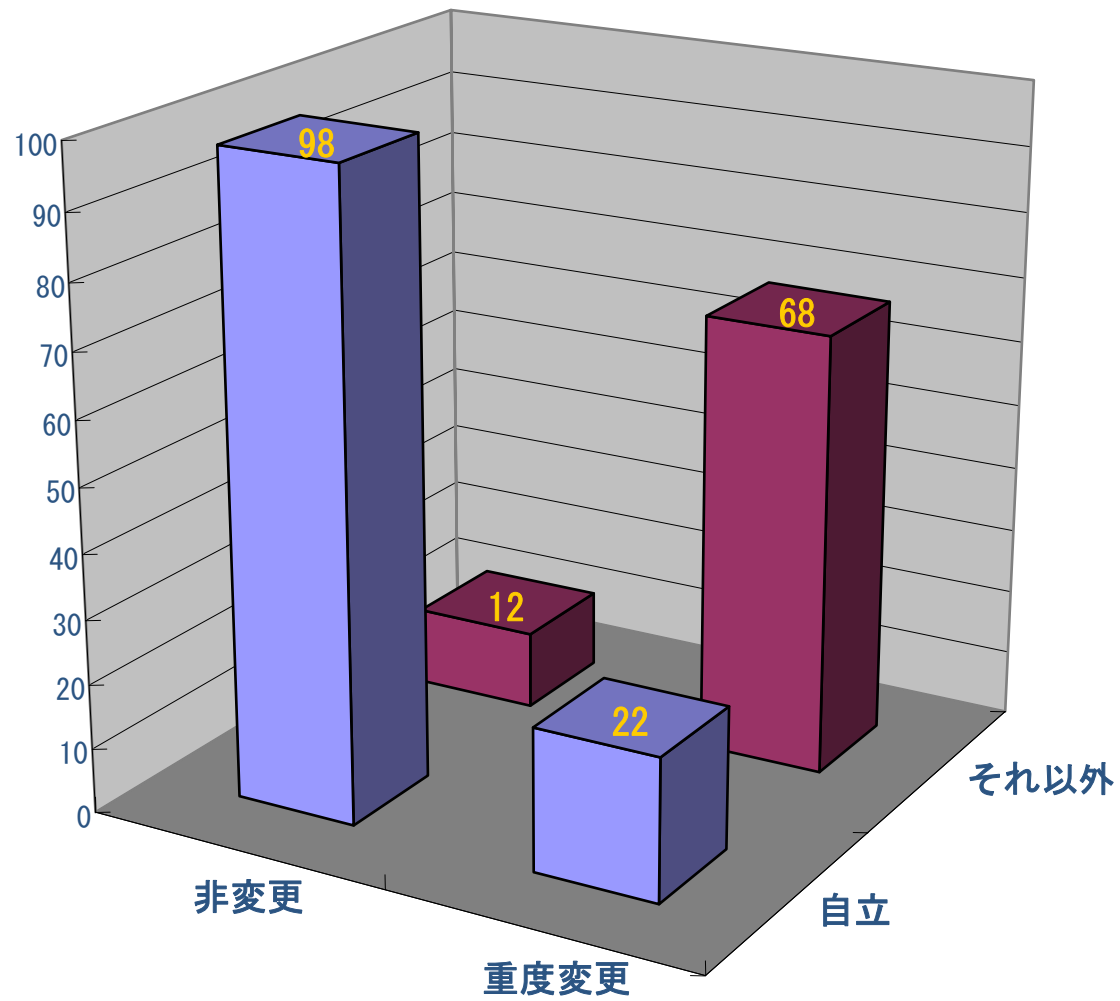
## ○●指標の抽出方法



各要介護度ごとにodds比の高いものを抽出

	非変更群	重度変更群
自立・できる	a	b
それ以外	c	d
	odds比 =	$a \times d$
		$b \times c$

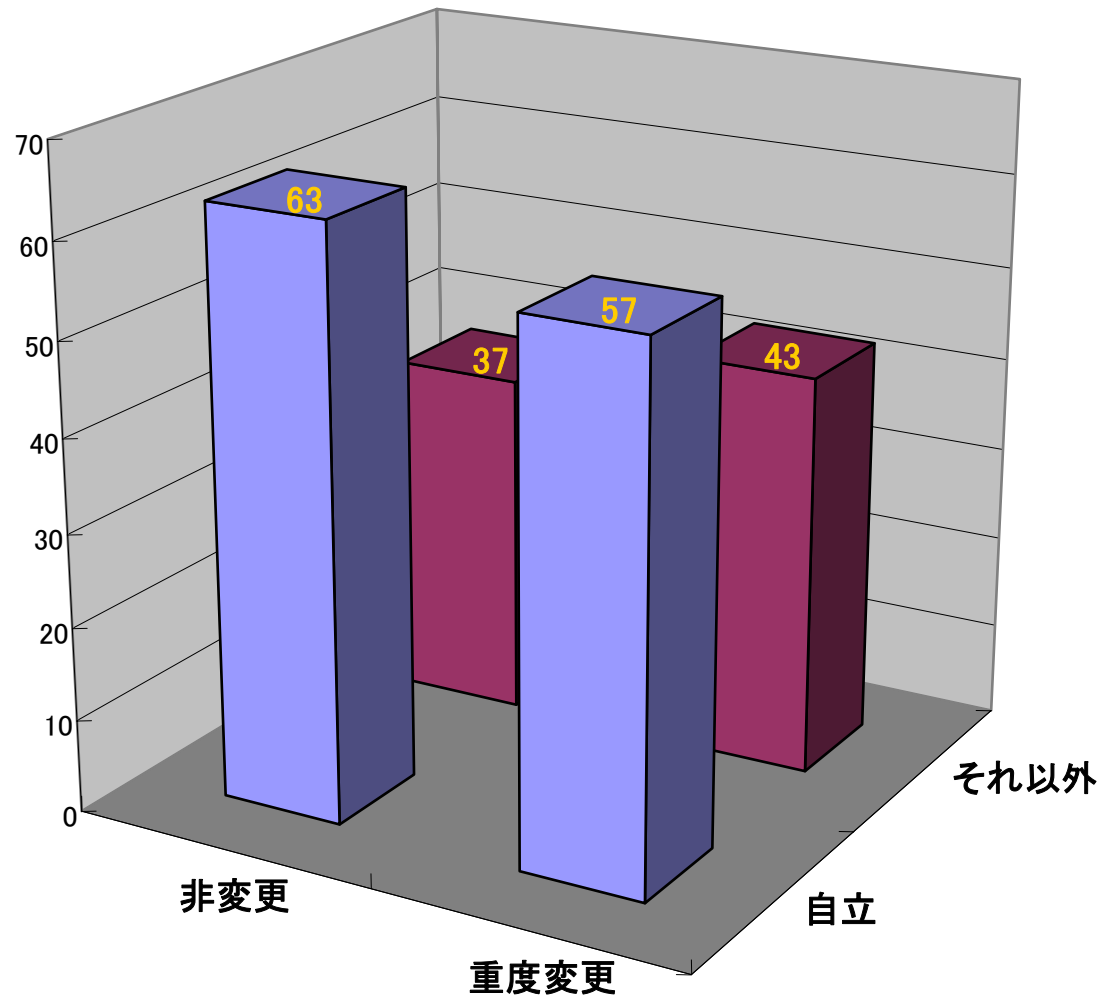
### 変更群と非変更群の調査結果の傾向



Odds比 = 25.2



### 変更群と非変更群の調査結果の傾向



Odds比 = 1.3